

(様式2)

指定管理者制度導入施設の管理運営状況【対象年度:令和6年度】

※1～6:所管課記入、7:指定管理者記入、8～9:指定管理者及び所管課記入、10:指定管理者及び所管課記入(実施した場合)

所管部・課	観光スポーツ部スポーツ振興課
指定管理者	上田市

1 施設名等

施設名	長野県営上田野球場	住所 電話 ホームページ	長野県上田市下之条354-1 0268-22-0695 https://www.city.ueda.nagano.jp/soshiki/sports/5489.html
-----	-----------	--------------------	---

2 施設の概要

設置年月	平成8年9月	根拠条例等	長野県営運動場条例
設置目的	スポーツの振興に寄与するため		
施設内容	グラウンド:両翼95m・中堅120m メインスタンド:4,061.54㎡		
利用料金	入場料を徴収しないで利用する場合:5,600～11,200円 入場料を徴収して利用する場合:37,700円～269,000円		
開所日	12月～3月の冬季期間は閉鎖		
開所時間	8:30～21:00		

3 現指定管理者前の管理運営状況

期 間	管 理 形 態	管理受託者又は指定管理者等
～平成17年度	管理委託	上田市
平成18年度～令和6年度	指定管理	上田市

4 報告年度の指定管理者等

指定管理者	上田市	指定期間	令和5年4月1日～令和7年3月31日(2年間)
選定方法	非公募(随意指定)		

5 指定管理料(決算ベース)

令和6年度(A)	令和5年度(B)	差(A)－(B)	※(A):当該年度、(B):前年度(以下同じ)
0 千円	0 千円	0 千円	
		増減理由	

6 指定管理者が行う業務

・施設及び設備の維持管理に関する業務 ・野球場の利用の許可及び利用料金に関する業務 ・上記業務に付帯する業務
--

7 利用実績等

(1)利用実績【指標:利用者数・利用件数・稼働率】

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和6年度(A)	2,248	8,325	1,941	9,626	2,192	8,780	590	5,516	0	0	0	0	39,218
令和5年度(B)	513	6,312	1,059	9,753	1,630	10,143	1,943	2,373	0	0	30	0	33,756
(A)/(B)	438.2	131.9	183.3	98.7	134.5	86.6	30.4	232.4	－	－	0.0	－	116.2
増減要因等	月ごとの増減は、一利用団体ごと利用時間や利用人数の差、減免の有無によると考えられる。												

(2)利用料金収入

(単位:千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和6年度(A)	130	387	297	418	293	423	141	263	0	0	0	0	2,352
令和5年度(B)	129	321	215	365	248	284	233	211	0	0	6	0	2,012
(A)/(B)	100.8	120.6	138.1	114.5	118.1	148.9	60.5	124.6	－	－	0.0	－	116.9
増減要因等	月ごとの増減は、一利用団体ごと利用時間や利用人数の差、減免の有無によると考えられる。												

(様式2)

(3) 利用料金見直しの状況(前年度と比べて)

見直しの有無	見直した場合はその内容
無	

(4) 開所日・時間の見直し等の状況(前年度と比べて)

開所日数	開所時間	見直しの有無	見直した場合はその内容
令和6年度(A):231日 令和5年度(B):230日	令和6年度(A):8:30～21:00 令和5年度(B):8:30～21:00	無	

(5) サービス向上のため実施した内容

・利用者の意見に耳を傾け、利便性の向上に努めている。 ・団体利用者には、使用状況報告など細かな現状把握を行い、快適な環境維持に努めた。 ・安定したグラウンドコンディションを維持するよう、整備に努めた。
--

(6) その他実施した取組内容

・昨年に引き続き上田古戦場ハーフマラソンの主会場として使用。 ・球場内の利用として初めて花火大会を受け入れ、多くの方に入場いただいた。
--

(7) 利用者の主な声及びその対応状況

・施設の老朽化による修繕の要望あり。県担当者と協議のうえ、令和8年に修繕実施予定。 ・野球以外での活用方法について相談あり。様々な可能性を検討し、施設利用を促進していく。
--

8 管理運営状況(実施状況及びそれに対する評価を記入)

※項目は施設の状況に応じ加除修正してください。

項目	指 定 管 理 者	所 管 課	評価
施設の目的に沿った管理運営	協定書及び仕様書、事業計画書に基づき、施設設置の目的に沿った管理運営ができた。	協定書、仕様書に基づき、施設の目的に沿った管理運営が実施されたと認められる。	B
平等な利用の確保	事前(年度開始前)に高野連や中体連、BCリーグなど大規模大会等の利用受付をしている。その後、クラウド上でシステムを利用し、平等な受付をしている。	平等な利用が確保できたと認められる。	B
利用者サービス向上の取組	予約システムの活用により、利用者がいつでも施設の空き状況の確認・予約をすることが可能となっている。	利用者の声の把握に努めている。	B
自主事業	昨年に引き続き上田古戦場ハーフマラソンの主会場として使用。球場の内外を存分に活用し、参加者に快適な大会環境を提供することができた。	自主事業による施設の有効利用とともに、住民のスポーツ振興に貢献した。	B
職員・管理体制	会計年度任用職員:6名、常時2名以上の職員を配置し、管理事務所及び球場内の管理を行っている。	円滑な管理運営体制がとられている。	B
収支状況	収入(①):2,352千円 支出(②):21,941千円 収支差額(①-②):▲19,589千円	協定書に基づいた管理運営が行われていると認められる。	B
総合評価	利用者の便宜を図る上で柔軟な対応ができ、利用者からは一定水準の評価を得られたと考える。	概ね仕様書に沿った適正で効率的な管理運営が行われていると認められる。	B

<評価区分> A:仕様書等の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
B:おおむね仕様書等の内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われている。
C:仕様書等の内容を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要である。
D:仕様書等の内容に対し、重大な不適切な事項が認められ改善を要する。

9 施設管理運営の課題

項 目	指 定 管 理 者	所 管 課
施設の管理運営の課題	施設の老朽化が進み、雨漏りなど修繕が必要な箇所が増えてきている。令和8年に大規模な修繕を行う予定であり、様々な調整が必要となる。	施設修繕については、優先順位を勘案し、計画的な実施に努める。また、令和10年に控える国民スポーツ大会に向けて必要な施設の改修を令和8年度に実施する。